

UDSが企画・プロデュースする科学体験学習スペース「コサイエ」
新しい学びを実践する教育ベンチャーが集う
キックオフミーティングを6月28日(日)に開催

2015年6月24日
UDS株式会社

キッズニア東京などの教育体験施設を手掛けたUDS株式会社(東京都渋谷区・代表取締役社長 中川 敬文・以下「UDS」)は、株式会社リコーが神奈川県海老名市に開設する「RICOH Future House」内の小中学生向け科学体験学習スペース「コサイエ」の企画・プロデュースを行っています。コサイエは、「まちづくり×科学×こども」をテーマに、未来を担う“ツクリテ”を育てる学習スペースとして、教育機関、公的機関、各種専門家、教育ベンチャー企業などとの協業による多様な科学体験学習プログラムを予定しています。

今年夏のオープンに先立ち、6月28日(日)に、新しい学びのプログラムを提供するパートナーの教育関係者・NPO・ベンチャー企業10社以上が一堂に会するキックオフミーティングを海老名にて開催します。



※「コサイエ」のイメージ

「コサイエ」は「みらいのツクリテを育てる」をコンセプトに、将来の科学者・技術者を育てるための子供向け科学体験学習スペースです。本スペースでは、こどもたちの毎日の放課後から「好き」が見つかるアフタースクール「学童ラウンジ」と、「好き」を探求できる「サイエンスラボ」の2つが一体となって、こどもたちの創造性や主体性を育むサービスを提供します。

「学童ラウンジ」では、マルチプルインテリジェンス(※1)に基づく空間が用意された開放的なラウンジで、自分の「好き」が見つかる場づくりをいたします。「サイエンスラボ」では、リコーグループによる「科学技術やものづくり」をテーマとしたPBL<プロジェクト・ベースド・ラーニング>型(※2)のプログラムなどを提供します。

【キックオフミーティングの開催】

6月28日(日)に、各パートナーの学びのプログラムを紹介した後、慶應大学SFC井庭崇研究室の協力を受け、計4回実施した周辺地域の保護者たちと「理想の放課後・科学学習」に関するFuture Languageワークショップ結果を共有し、パートナー同士による新しい学びのプログラムに関するプレストを実施します。



※株式会社リコーで開催した第1回・第2回Future Languageワークショップの様子

【RICOH Future Houseとは】

「RICOH Future House」は、神奈川県海老名駅西口地区で進められている土地区画整理事業に参画している株式会社リコー(東京都中央区・社長執行役員 三浦善司)の新規事業としてリコーグループが運営するフューチャーセンターで、2015年夏にオープン致します。
(http://jp.ricoh.com/release/2014/0610_1.html)



※イメージ

※1：マルチプルインテリジェンス：

ハーバード教育大学院のハワード・ガードナー博士により1983年に発表された知能に関する理論。人間の潜在的な能力を8つの知能に分類し、「個性」とは個々の知性の組み合わせと強弱で決まり、潜在能力を成長させていく為の環境が大切であるとし研究を重ねた理論。

※2：PBL (Project-Based Learning 課題解決型学習)：

少人数グループによる問題発見解決型(事例解決型、事業課題解決型)の学習方法のこと。

【参画パートナー(五十音順)】

慶応義塾大学SFC 総合政策学部准教授 井庭 崇 氏

<http://ilab.sfc.keio.ac.jp/>

代表的な著書には、『パターン・ランゲージ：創造的な未来をつくるための言語』

(井庭崇 編著, 中埜博, 江渡浩一郎, 中西泰人, 竹中平蔵, 羽生田栄一, 慶應義塾大学出版会, 2013)
フューチャー・ランゲージの提唱者。



株式会社a.school 代表取締役 岩田 拓真 氏

<http://aschool.co.jp/company/>

誰もが好きなことを見つけ、ワクワク主体的に学んでいく。

そんな社会を実現するために、小中高生の自発的な学びを支援する探究・創造型学習塾。

一生涯役に立つ「学ぶ意欲」「学ぶ力」を育むプログラムを提供。文京区本郷に校舎を持つ。



NPO法人アーダコーダ 代表理事 川辺 洋平 氏

<http://ardacoda.com/>

株式会社電通を退職後、NPO法人こども哲学・おとな哲学 アーダコーダ を設立。

世界経済フォーラム Global Shapers (U-33)東京ハブ代表。

小学校教員、幼稚園教諭、保育士の資格をもつ。



一般社団法人サステナビリティ・エンパワーメント 副代表 辻 義和 氏

<http://next-ph.jp/>

大学時代に個別指導塾で300人の指導を経験し教育の世界に興味を持つ。

SE、教育コンサルタントを経て、2012年より行政と東大と協働で、アフタースクール・寺子屋が
一体化した“ネクスファ”を創設。第3の居場所・学び舎づくり「ネクスファ」に取り組む。

探究心を育む学び“サステナビリティ学”や、地域の多世代の大人による“興味関心のタネをまく”
多様なプログラムを実施している。



ハバタク株式会社 取締役 長井 悠 氏

<http://www.habataku.co.jp/>

東京大学卒業。専攻は藝術学。IBMにてコンサルタントとして活動後、

教育への問題意識をもち、ハバタク株式会社を2010年に創業。

国内外に5拠点を展開し、グローバル教育プログラムの開発・提供をおこなっている。



株式会社アソビジ 代表取締役 中川 綾 氏

<http://www.asobusiness.com/>

元中高保健体育教諭。NPO法人エデュケーショナル・フューチャーセンター副代表／

一般社団法人プロジェクト結コンソーシアム理事／一般社団法人日本イェナプラン教育協会理事／

トーキングテーマトランプ「シャベリカ」、チームゲーム「オニミチ」など、

チームづくりに活かせるコーポラティブゲームなどの教材を考案。



株式会社ヴィリング 代表取締役 中村 一彰 氏

<http://www.viling.co.jp/>

「ステモン！」は欧米で大人気のロボット・プログラミング教材を活用した、

学生向けの理数IT学習スクール。公立小学校などで導入実績豊富な確かなカリキュラムで、

夢中になって楽しみながら論理的思考力、問題解決能力、創造力を育む学習塾を手がける。



手作りカホンプロジェクト実行委員会 八崎 篤 氏

<http://woods-kids.jp/>

国産の間伐材を利用して「ものづくり」「音楽」「芸術」に触れ、楽しみながら環境について学びを深めることができるように、大人も子どもも一緒に楽しめるワークショップやLIVEイベントのデザインを手がける。



科学コミュニケーター 本田 隆行 氏

専門は惑星科学。探査機はやぶさの運用にも関わったことあり。5年間は枚方市役所で勤務し、科学とおしゃべりが好きな自分を抑えきれず、2012年春より日本科学未来館へ。

TV・ラジオなどにも多数出演しており、この夏からはフリーの科学コミュニケーターとして活動の場を拡げる。



CoderDojo 代表 宮島 衣瑛 氏

<http://coderdojo.jp/>

小中学生向けのプログラミング道場、CoderDojo Kashiwa代表。現役高校生。TEDxKids@Chiyoda2014スピーカー。WebやiOSアプリの開発にも携わっている。



会社概要

UDS株式会社

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-27-16 JECビル4F

代表取締役社長 中川 敬文 <http://www.uds-net.co.jp/>

お問い合わせ

UDS株式会社 広報担当：宮原・牧尾

MAIL：info@uds-net.co.jp

TEL：03-3372-0231 / FAX：03-3372-0235